

令和6年度

学校教育目標構想図

経営方針

予測が難しい未来をたくましく切り拓きながら生き抜くために、直面する課題を乗り越えて生涯にわたり学び続ける力を育む。そのために、全教育活動を通して、知育・徳育・体育の調和のとれた発達を基調として、主体性に富んだ創造性豊かな児童の育成を目指す

学校教育目標

未来を切り拓く 国分っ子の育成
～ワクワク学び、ニコニコあいさつ、イキイキ育つ子～

経営の重点

- ◆確かな学力を育成するための授業改善を推進する。
- ◆豊かな心を育む取り組みを充実させる。
- ◆たくましい体を育む取り組みを充実させる。
- ◆信頼される学校づくりを推進する。

確かな学力(ワクワク学ぶ子)

- しっかり考え
- 自分から学ぶ子

国分っ子

豊かな心(ニコニコあいさつできる子)

- 心豊かで思いやりのある子

健やかな体 (イキイキ育つ子)

- たくましく 最後までやりぬく子

こんな学校に

- 児童・保護者・教職員が誇りに思える学校
- 子供が、安全で安心して学べる学校
- 地域を大切に、保護者や地域から信頼される学校

知育・徳育・体育

- ・「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善
- ・1人1台の情報端末・電子黒板の効果的な活用
- ・読書指導の充実と学校図書館の活用
- ・専科指導、少人数指導、教科担任制等による授業の質の向上
- ・道徳教育の充実
- ・正課体育の充実と外遊びの活性化
- ・食に関する指導の充実
- ・豊かな体験活動を通して、自然や郷土を愛する心を育成する

こんな教職員に

- 子供一人一人を大切に、わかる授業づくりに努める教職員
- 仲間と共に、保護者や地域と協働する教職員
- 子供のために、自己を高める教職員
- 教育公務員としての自覚と責任のある言動ができる教職員

特色ある教育活動

- ・笑顔のあいさつによる望ましい人間関係づくりの構築
- ・全校縦割り異学年交流による責任感や自己肯定感の伸長
「ワクワク活動」
- ・健康や安全についての自己管理能力の育成「ピカスマモリ活動」

特別支援教育

- ・ユニバーサルデザインの視点をいかしたわかる授業づくりの実践
- ・一人一人の教育的ニーズに応じた学習支援
- ・特別支援学級と通常学級との交流及び共同学習の推進

信頼される学校

- ・「社会に開かれた教育課程」の実現
- ・学校の教育活動の積極的な発信
- ・地域の教育力を生かした創意ある活動の工夫（カリキュラム・マネジメント）
- ・安全安心な学校づくり

働き方改革の推進

- ・仕事の軽重、優先順位を考えて職務にあたる。
- ・ノー残業デーの完全実施を目指す。
- ・会議の精選、会議時間の短縮化を図る
- ・ICTの有効活用を図る。